

事業者への支援策

その他の事業者向け
支援策はこちら



市独自

堺市飲食店感染症対策 支援補助金

非接触体温計やサーモカメラ、非接触式ソープディスペンサー、非接触式消毒液ディスペンサー、足踏み式消毒液スタンド、空気清浄機、サーキュレーター、マスク、消毒液の購入補助金の申請を受け付けています。申請は郵送か電子申請システムで受け付け。申請書は市ホームページからダウンロードするか、産業政策課(市役所高層館7階)で配布しています。

申請締切 7月30日

堺市飲食店感染症対策支援補助金事務局
(☎340-0674)

詳しくは市ホームページへ



緊急事態措置等の 影響緩和にかかる月次支援金

経済産業省では、4月以降に実施される緊急事態措置等に伴う飲食店の休業・時短営業や外出自粛等の影響により、売上が50%以上減少した中小法人・個人事業者などを対象に月次支援金を給付します。4・5月分の申請受付は6月中～下旬開始予定です。

給付額 いずれもひと月当たり

▷中小法人=上限20万円 ▷個人事業者=上限10万円

月次支援金事務局相談窓口(☎0120-211-240)

詳しくは経済産業省ホームページへ



大阪府飲食店等感染症対策 備品設置支援金

府は、CO₂センサー・アクリル板の購入・設置支援金の申請を受け付けています。原則電子申請ですが、市産業政策課(市役所構想館7階)で申請書類を配布しています。

申請締切 7月30日

府備品設置支援金コールセンター(☎06-7739-4376)

詳しくは府ホームページへ



第4期大阪府 営業時間短縮協力金

府は、飲食店事業者を対象とした第4期(4月1~24日分)協力金の申請を受け付けています。原則電子申請ですが、市産業政策課(市役所構想館7階)で申請書類を配布しています。

申請締切 7月7日

府第4期協力金コールセンター(☎06-7166-9987)

詳しくは府ホームページへ



家庭内でも感染予防を行いましょ

新型コロナウイルスの感染経路で最も多いのは、同居家族間での感染です。家庭内において、感染予防のポイントに気を付けることで感染リスクを下げるすることができます。まずは、家庭内に「ウイルスを持ち込まない」こと、次に家庭内で「ウイルスを広げない」ことを意識して、普段から感染予防を徹底することが重要です。

また、「ウイルスを持ち出さない」ため、体調が悪いときは無理をせず会社や学校を休みましょう。

また、感染が疑われる方が家庭内にいる場合は一層の感染予防が必要です。大切な人を守るため、家庭内でも感染予防を行いましょ。

感染対策課(☎222-9933 FAX222-9876)

家庭内で普段から心がける感染予防

帰宅時や食事の前など、こまめに手洗い・消毒をしましょ



タオルなどは共有しないようにしましょ



窓を開けるなどして、定期的に換気をしましょ



マスクや鼻をかんだティッシュなどは密閉して捨てしましょ



ドアノブやリモコンなどの手で触れる共有部分を消毒しましょ



感染が疑われる方が 家庭内にいる場合

感染が疑われる方と他の同居者の部屋を可能な限りわけ、食事や睡眠も別にしましょ



できるだけ全員がマスクをつけるなど、飛沫を抑えるための対策をしましょ



お世話はできるだけ限られた方(一人が望ましい)でしましょ



大阪府を対象とした緊急事態宣言が4月25日に発出されてから1ヶ月が経過しました。市民の皆様、市内事業者の皆様のご多大なご理解とご協力のおかげで、一時期は100人を超える日が続いていた堺市内の新規感染者数は減少傾向にあります。

一方で、重症の方は現在も大変多く、医療現場の危機的状況は未だ解消されていません。今が新型コロナウイルス感染症の更なる拡大を防ぐために重要な局面です。ご自身と周りの大切な方を守るために、引き続きマスク着用や手洗い等の感染対策の徹底をお願いします。

ワクチン接種については、堺市では5月1日に全国の政令指定都市で最も早く集団接種を開始し、19日からは約330か所の医療機関による個別接種も始まっています。さらに6月中には市独自の大規模接種会場をはじめとする集団接種会場の新設や既存会場の増強を

行うなど、市民の皆様へ一日でも早く接種を受けていただけるように力を尽くします。まだ予約がお済みでない高齢者の方も、国からは十分なワクチン供給が見込まれており、堺市としても7月中旬に2回の接種が受けられる体制を整えています。慌てずに安心してお申し込みください。

今月号はSDGs特集号として4月に全面的に見直した「堺市SDGs未来都市計画」や、新たに設立するプラットフォームなどをご紹介します。「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて企業や団体、市民の皆様とともに推進します。ぜひ関心をお寄せいただいで、一緒に取り組みましょ。



堺市長 永藤英機

相談・受診する医療機関が見つからない場合は新型コロナ受診相談センターにご相談ください。

新型コロナ受診相談センター

☎2222-10239
FAX2222-9876